

第4分科会

テーマ：東アジアの高齢化と社会福祉

分科会のねらい：

急速に人口の高齢化が進む、東アジア地域での、家族・地域社会の変容と年金や社会福祉制度での対応について交流を行います。東アジア地域は、伝統的に家族が生活において重要な役割を果たしてきましたが、産業構造の変容と人口の都市集中により大きく変容し、高齢者の経済生活や不健康や身体的な不自由に対しては、家族を超えた政策的・制度的な対応が必要となってきました。このような課題への政府の対応策や専門職養成教育、社会運動の動向について経験交流を行います。

報告者（候補の方を含む）・報告テーマ

中国内モンゴルからの報告

- ① 中国における高齢化に対応した制度・政策の動向

陳引弟（内モンゴル師範大学講師）

- ② 少数民族の高齢化の現状と対策

額斯尔门德（内モンゴル師範大学教授）

- ③ 高齢化と社会福祉教育

李春暉（内モンゴル師範大学教授）

韓国からの報告

- ④ 韓国における高齢化の進展と「福祉革命」

金早雪（信州大学教授）

コーディネーター：

浜岡政好（佛教大学名誉教授）

石倉康次（総合社会福祉研究所理事長）